

日本の参戦と二十一カ条の要求

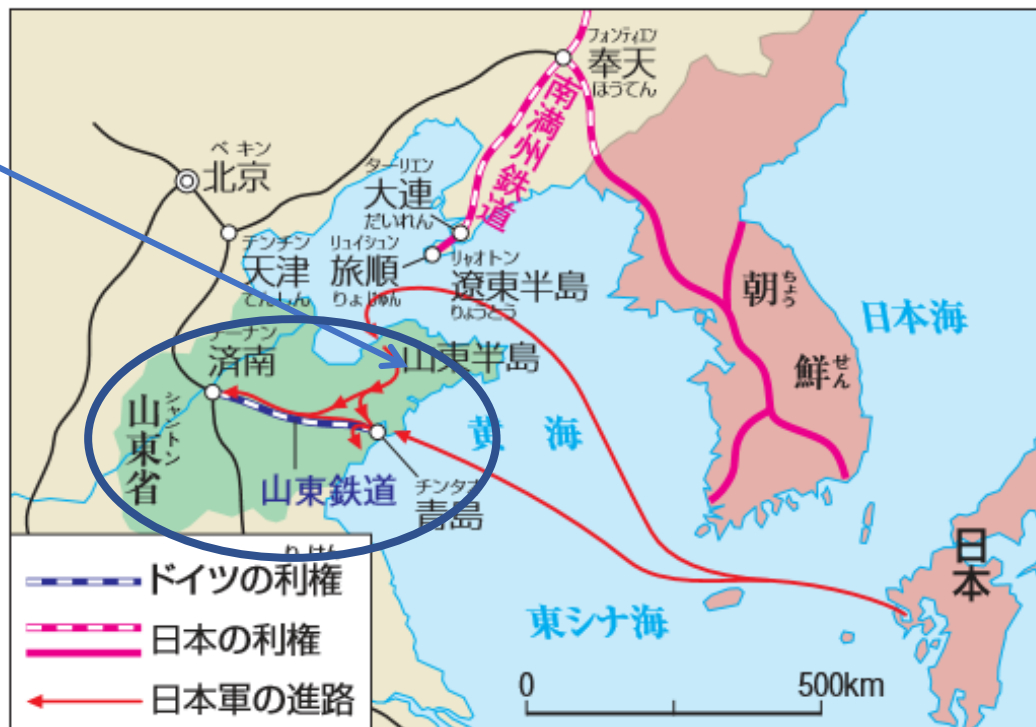
第一次世界大戦が始まると、日本は**日英同盟**を理由に連合国側につき、ドイツに宣戦布告しました

主な戦場はヨーロッパであったため、日本はアメリカやヨーロッパなどの関心がうすい中国でドイツが支配していた**山東半島**を占領し、1915年に中国政府に自分たちに有利な**二十一カ条の要求**をつきつけましたが、こうした日本の動きをアメリカやヨーロッパは警戒し非難しました。

③ 二十一カ条の要求

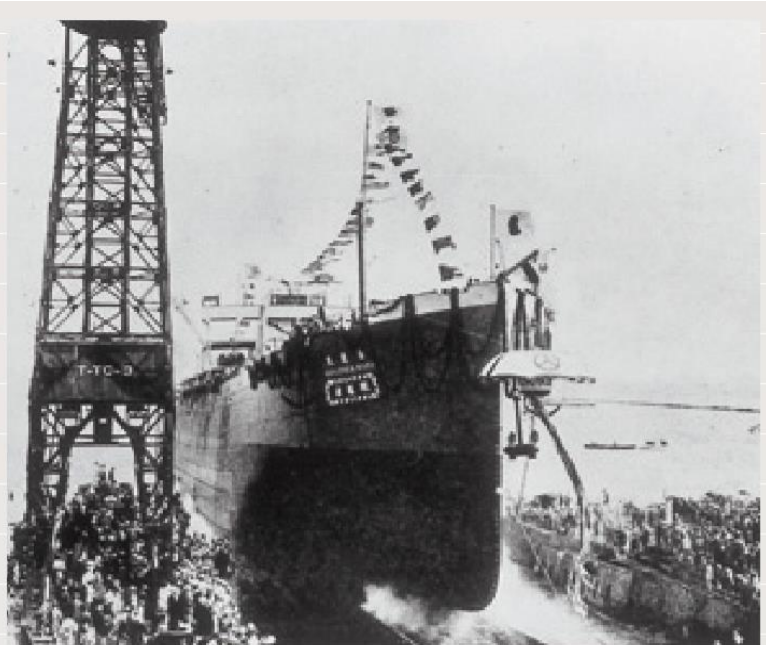
- 一 中国政府は、ドイツが山東省にもっているいっさいの権利を日本にゆずる。
- 一 日本の旅順・大連の租借の期限、南満州鉄道の期限を99か年延長する。
- 一 中国政府は、南満州・東部内蒙古における土地の貸借・所有権を、日本国民にあたえる。
- 一 中国の中央政府に、政治・財政・軍事の顧問として、有力な日本人を招く。

(一部要約)



④ 第一次世界大戦と日本の参戦

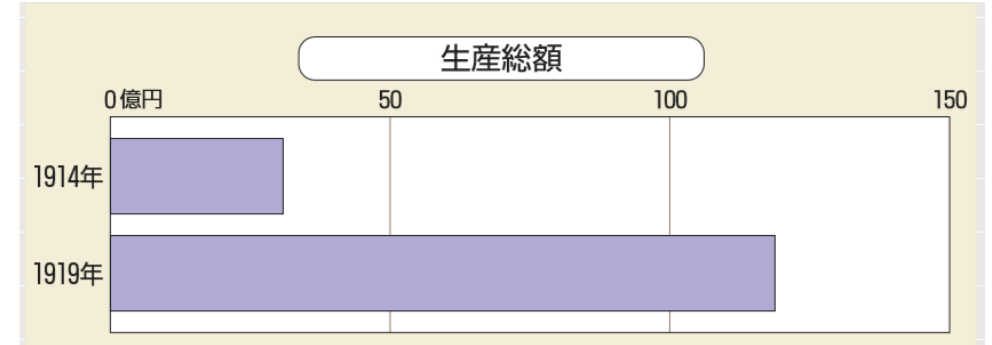
大戦景気と成金



① 船の進水式(1917年 神奈川県) 大戦下の世界的な船不足によって、日本の造船業界は空前の好景気になりました。



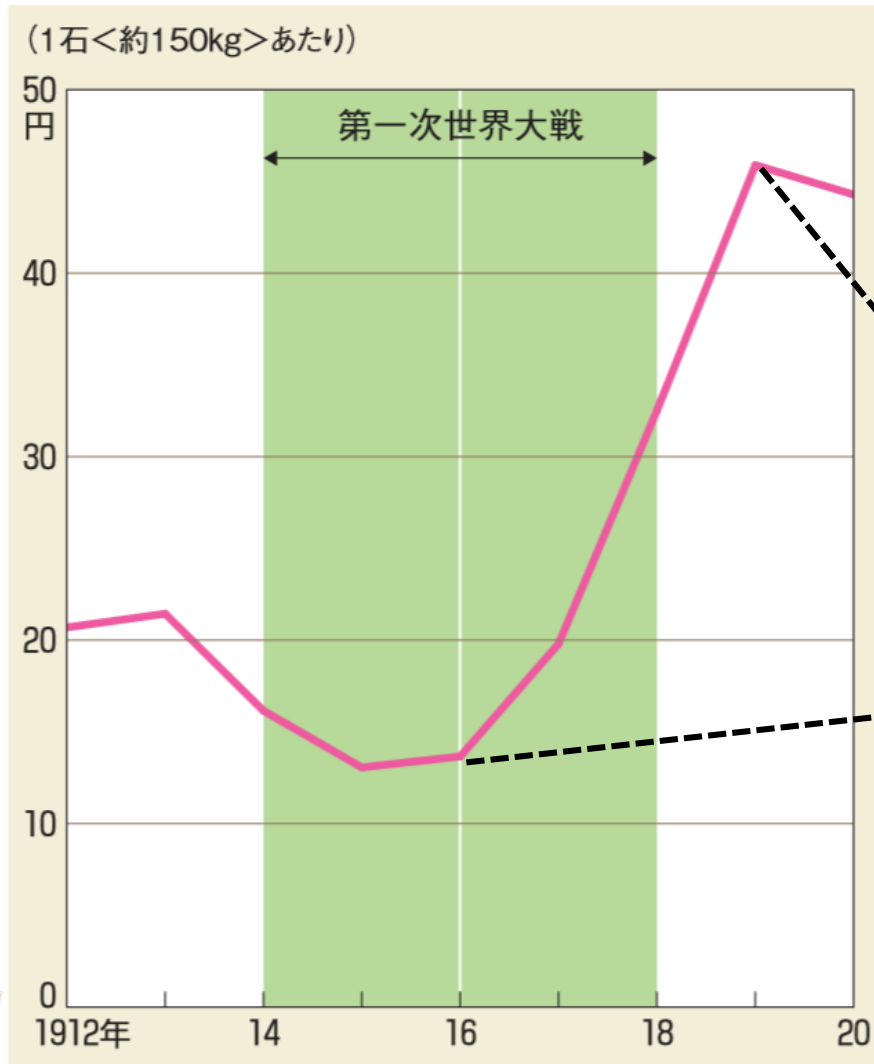
⑧「成金」の風刺画(和田邦坊「成金栄華時代」香川県善通寺市炎まん美術館蔵) 玄関が暗いので、100円札を燃やして、くつを探させています。



第一次世界大戦中の日本には連合国から戦争に使うための船などの注文が相次ぎ、ヨーロッパ諸国からの輸入が減少した中国に綿糸や綿織物などを輸出したため生産総額が増大しかつてない好景気になった。

このような好景気を**大戦景気**といい、急に金持ちになる**成金**が現れ、財閥も一段と成長しました

シベリア出兵と米騒動



第一次世界大戦中に起こったロシア革命は労働者や農民が中心になる社会主義をめざしたものであったため、一部の金持ちとかぎられた人だけが中心になる国をつくりたかった日本や欧米は自分の国に影響がおよぶの妨害するためにロシアのシベリアに7万をこえる軍隊を送り込んだ。これを

シベリア出兵 という。

(1918年~1922年)

一部の金持ちの中にはこの先、シベリア出兵が起きると見越して兵隊のために必要になる米を大量に買い占める者が現れ、その結果、市場に米が出回らなくなり**米の値段が急激に上昇した**。



米の値段が急上昇したことに、富山県の主婦の怒りが爆発。安売りを求めて米屋を襲う**米騒動**がおこり、「富山の女一揆」と新聞に報道されことで全国に拡大していった。

米騒動の広がり



富山県で発生した米騒動が全国に広がっているのがわかる



米騒動の影響
民衆の不満が高まり軍人中心の内閣が責任を取って辞職した

⑥ 米騒動の広がり 1道3府38県におよびました。



⑤ 米騒動のようす (米騒動
絵巻 ^{あい ち}愛知県 ^{とく がわ}徳川美術館
蔵) ^{な ご や}名古屋市の米騒動のよ
うすを当時の美術館の職員が
えがいたものです。

このあと、責任を取って軍人による内閣は倒れ、

新たに**政友会**の**原敬**が総理大臣になりました

これは、国民の意思を反映しやすい本格的な政党内閣(政党政治)のはじまりとなりました